

三年先を考えて行動すること  
反省をしてみることに

年度末になると来年度の目標を考えるといます。

来年度の目標を考えるためには、今年度、昨年度、一昨年度の反省が必要です。

反省をするときには、過去三年間を数字で表現することが大切です。

個人的なことなら、体重でも、年収でも、風邪を引いて休んだ日数でも、手帳から拾える数字を三年分書いてみます。

思いつきで書くよりも、出来れば手帳から数字が拾えるように普段から考えておくといいといます。

三年前の数字を一ヶ月毎、年間でまとめて見ます。平均値にするか、数字を12個足してみるか、様々な方法がありますが、数字の持つ意味を良く考えて数字を纏めてみます。

数字を纏めたら、その年を一つの言葉で考えて見ます。

毎年、清水寺の方が一文字でその年を表現しますが、同じようにその年をなんと表すか考えて見ます。

三年分の数字と、言葉が並びます。そこで深く考えて見るのです。

どうして、その数字になったのか深く考えて見るのです。

言葉だけの反省ではなく、数字は明らかですから、言い訳は出来なくなるといます。

貯金を〇〇万円貯める、体重を何キロにする、あの大学に入学するという目標は全て数字で現れてくるといます。

最近ツイッターのフォロワーの数、フェイスブックの友達の数なども数字で明確になるといます。

来年度を含め、三年後の目標を立てます

過去三年間の反省をした上で、来年、再来年、三年後三カ年の数字とどんな年にしたいか目標を考えます。

「今の時代、明日だってわからないのに3年後なんかわからないよ」と言う方もいるといます。

しかし、確実に自分の年齢だけは、加算されていきます。  
黙って生活していても三歳は年をとってしまいます。

「三年後が判らない」というかたも、三歳年を取るのは確  
実なのです。

年収でも、体重でもなんでもいいので数字と、言葉を考え  
て見てください。

仕事上の事でも、個人的な事でも三年後を考えるのは、と  
ても大切なのです。

中学生は高校生に、高校生は大学生に、大学生は社会人に  
なります。

「あの高校に行きたい」と思って人生を送るのと、「あの  
高校に行って、あの大学にいきたい」と思って人生を送るの  
は結果がまったく違ってくると思います。

工場の数字も三年後を常に考えて、設備のメンテナンスを  
するのと、「今年さえ乗り切れればいいや」と思って工場の設  
備をメンテナンスしていくのは、結果がまったく異なってく  
ると思います。

会社の責任者の方、工場長のあなたには是非行って欲しい  
ことがあります。

あなたの工場、会社で働いている方に「夢をみせてあげて  
欲しいのです」「三年後の夢」を常に語って欲しいのです。

来年、再来年工場に従業員の方にどうなって欲しいのかの  
夢を語って欲しいのです。

人間はパンだけでは生きて行けないと思います。

自分が組織に必要と思われている事が人間には必要だと私  
は思っています。

常に三年後を考えて目標を立てる

目標を立てる時は必ず数字を入れる

是非実践してみてください。

[食品工場の危機管理の基本 危機管理センターについて の 目次に戻る](#)

こんな事が聞きたい方は [連絡先](#) から お願いします。

<http://ja8mrx.o.oo7.jp/koujyou1.htm>

